

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社菱友システムズ

上場取引所 東

コード番号 4685 URL <http://www.rvovu.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 八坂 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部企画経理部長 (氏名) 山本 陽茂

TEL 03-5421-5811

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	19,888	△1.4	△114	—	△100	—	△76	—
25年3月期第3四半期	20,178	1.4	50	△77.5	86	△63.1	7	△23.9

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 △53百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 29百万円 (121.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△12.12	—
25年3月期第3四半期	1.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	12,523	5,721	41.1	811.63
25年3月期	13,999	5,865	37.9	834.68

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,152百万円 25年3月期 5,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	△7.2	300	△60.5	300	△62.6	140	△63.9	22.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	6,355,000 株	25年3月期	6,355,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	7,183 株	25年3月期	6,286 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	6,348,402 株	25年3月期3Q	6,348,714 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の4ページを参照して下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する説明	4
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国の経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和等の推進により、生産・個人消費面に改善傾向が見られ、また、円安や株高を背景に輸出産業を中心に業績が回復し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、先行きについては消費税率の引き上げや新興国の経済成長の減速、欧州債務問題の長期化等下振れリスクがあり、不透明な状況にあります。

このような事業環境のなか、情報サービス産業界においては、顧客のIT投資が上向きつつあり、需要は微増で推移しました。

一方、当社グループは、従来からお客様に最適なサービスを提供するために事業体質の変革を進めており、この変革を加速するため、平成25年7月1日付でよりお客様に密着した体制とする組織変更を実施し、更なるサービス向上に努めてまいりました。しかしながら、当第3四半期連結累計期間においては、主要顧客等からのシステム機器販売や情報処理サービスの受注が減少したため、売上高は前年同期より減少し198億88百万円（前年同期比1.4%減）となり、損益もシステム開発案件における費用の増加に伴い悪化し、営業損失1億14百万円、経常損失1億円、四半期純損失76百万円となりました。（前年同期は、売上高201億78百万円、営業利益50百万円、経常利益86百万円、四半期純利益7百万円。）

セグメント別の業績は次のとおりであります。

なお、当社グループは平成25年7月1日付で実施した組織変更に伴い第2四半期連結会計期間より報告セグメントを事業別の3区分から販売地域を基礎とした3区分に変更しており、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

〔東日本〕

当セグメントは、主要顧客等からのシステム機器販売や情報処理サービスの受注が減少し、売上高は94億7百万円（前年同期比4.1%減）となり、加えてシステム開発の一部業務において費用が増加したため損益も大幅に悪化し、営業損失は2億9百万円（前年同期営業利益は39百万円）となりました。

〔中日本〕

当セグメントは、主要顧客等からのシステム機器販売の受注が増加し、売上高は54億89百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益も1億42百万円（前年同期比231.8%増）と大幅増加になりました。

〔西日本〕

当セグメントは、一般顧客等からのシステム機器販売の受注が減少し、売上高は50億55百万円（前年同期比6.7%減）、営業損失は47百万円（前年同期営業損失は32百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて14億76百万円減少し125億23百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少が主な要因となっております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて13億31百万円減少し68億2百万円となりました。未払費用、買掛金の減少が主な要因となっております。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1億44百万円減少し57億21百万円となりました。利益剰余金の減少が主な要因となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	725	1,421
受取手形及び売掛金	6,404	4,224
商品	208	346
仕掛品	297	953
その他	2,894	2,088
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	10,522	9,030
固定資産		
有形固定資産	1,391	1,393
無形固定資産	172	142
投資その他の資産		
その他	1,918	1,962
貸倒引当金	△6	△6
投資その他の資産合計	1,912	1,956
固定資産合計	3,476	3,492
資産合計	13,999	12,523
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,436	829
未払法人税等	255	17
工事損失引当金	6	35
未払費用	2,250	1,505
その他	591	634
流動負債合計	4,540	3,023
固定負債		
退職給付引当金	3,461	3,623
役員退職慰労引当金	86	78
その他	45	76
固定負債合計	3,593	3,778
負債合計	8,133	6,802
純資産の部		
株主資本		
資本金	685	685
資本剰余金	250	250
利益剰余金	4,778	4,622
自己株式	△3	△4
株主資本合計	5,710	5,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15	25
土地再評価差額金	△426	△426
その他の包括利益累計額合計	△411	△401
少数株主持分	566	568
純資産合計	5,865	5,721
負債純資産合計	13,999	12,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	20,178	19,888
売上原価	17,358	17,418
売上総利益	2,820	2,470
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び手当	1,385	1,277
その他	1,384	1,307
販売費及び一般管理費合計	2,769	2,584
営業利益又は営業損失(△)	50	△114
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	2	0
投資有価証券売却益	28	—
為替差益	2	10
その他	1	1
営業外収益合計	38	15
営業外費用		
支払利息	0	0
固定資産除却損	0	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	2
経常利益又は経常損失(△)	86	△100
特別損失		
事業構造改善費用	—	22
特別損失合計	—	22
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	86	△123
法人税等	61	△60
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	25	△63
少数株主利益	17	13
四半期純利益又は四半期純損失(△)	7	△76

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	25	△63
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4	9
その他の包括利益合計	4	9
四半期包括利益	29	△53
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11	△67
少数株主に係る四半期包括利益	17	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	東日本	中日本	西日本	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	9,748	5,011	5,417	20,178	—	20,178
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	57	0	—	58	△58	—
計	9,806	5,012	5,417	20,237	△58	20,178
セグメント利益又は損失(△)	39	43	△32	50	—	50

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	東日本	中日本	西日本	計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	9,350	5,489	5,048	19,888	—	19,888
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	57	—	7	64	△64	—
計	9,407	5,489	5,055	19,952	△64	19,888
セグメント利益又は損失(△)	△209	142	△47	△114	—	△114

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、平成25年7月1日付で実施した組織変更に伴い、第2四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の事業別の3区分(情報処理サービス事業、システム開発事業、システム機器販売事業)から、販売地域を基礎とした3区分(東日本、中日本、西日本)に変更しており、当該3区分はそれぞれの地域に位置する拠点で構成されております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に組み替えたものを記載しております。